



2025 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 豊 ト ラ ス テ ィ 証 券 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 安 成 政 文
(コード番号：8747、東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 管 理 本 部 長 多 々 良 孝 之
(TEL. 03 - 3667 - 5211)

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の連結及び個別業績見通しに関するお知らせ

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の連結及び個別業績につきましては現在集計中ですが、決算の概要がまとまりましたので速報値としてお知らせいたしますとともに、前年同期実績と比較して差異が生じる見込みですので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の業績速報値及び業績の差異(2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	営 業 収 益	純 営 業 収 益	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 中 間 (当 期) 純 利 益
2026 年 3 月期中間期（速報値） (A)	4,643	4,633	1,928	1,981	1,469
2025 年 3 月期中間期（実 績） (B)	4,557	4,546	1,604	1,637	1,163
増 減 額 (A-B)	86	86	323	343	305
増 減 率 (%)	1.9	1.9	20.2	21.0	26.2
(参考) 2025 年 3 月期実績	7,662	7,643	2,074	2,153	1,915

(2) 個別

(単位：百万円)

	営 業 収 益	純 営 業 収 益	営 業 利 益	経 常 利 益	中 間 (当 期) 純 利 益
2026 年 3 月期中間期（速報値） (A)	4,646	4,636	1,929	1,995	1,468
2025 年 3 月期中間期（実 績） (B)	4,583	4,573	1,679	1,723	1,251
増 減 額 (A-B)	63	63	250	272	217
増 減 率 (%)	1.4	1.4	14.9	15.8	17.4
(参考) 2025 年 3 月期実績	7,690	7,672	2,178	2,265	1,684

2. 差異が生じた理由

(1) 連結業績見込み

当中間連結会計期間における我が国経済は、米関税を巡る合意を受けて過度に悲観的な見方が後退し、9月の日銀短観で発表された業況判断指数(DI)は、大企業・製造業においては機械関連業種を中心に景況感の改善が見られた一方、大企業・非製造業は都市部の再開発事業などが全体を下支えし、横ばいで推移しており、景気は回復基調を維持しております。先行きの経済は、継続的な賃上げと物価上昇率の低下により実質賃金が上昇に転じ、個人消費の回復が景気を下支えすることが見込まれます。ただし、米国関税政策による企業収益の減少、食料インフレの長期化、対米貿易黒字を巡る追加関税リスクなど、内外需ともに下振れリスクを含んでおります。

米国では、関税引き上げによる企業収益の圧迫が企業や家計の経済活動を下押しする要因となり、景気は減速する動きを見せております。中国では、米国向けの輸出減少が下押し要因となったものの、米国以外向けの輸出増加により外需は持ち直しの動きを見せておりますが、政府による耐久消費財の買い替え補助の効果が減衰し、内需は総じて減速する動きを見せております。先行きは米国においては関税政策による物価上昇で個人消費や設備投資が下押しされ、引き続き景気は減速基調を辿ると予想され、中国においては、米国向けの輸出の引き続きの減少や軟調な雇用・所得環境・政策効果の低減により、内外需ともに減速する見通しであります。

このような環境のもとで、当社グループの当中間連結会計期間の商品デリバティブ取引の総売買高 602 千枚(前年同期比 19.3%減)及び金融商品取引の総売買高 916 千枚(前年同期比 25.7%減)となり、受入手数料 4,518 百万円(前年同期比 0.0%増)、トレーディング損益 83 百万円の利益(前年同期は 31 百万円の損失)となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は営業収益 4,643 百万円(前年同期比 1.9%増)、純営業収益 4,633 百万円(前年同期比 1.9%増)、経常利益 1,981 百万円(前年同期比 21.0%増)、親会社株主に帰属する中間純利益 1,469 百万円(前年同期比 26.2%増)を計上する見込みであります。

(2) 個別業績見込み

個別業績の対比につきましては、営業収益 4,646 百万円(前年同期比 1.4%増)、純営業収益 4,636 百万円(前年同期比 1.4%増)、経常利益 1,995 百万円(前年同期比 15.8%増)、中間純利益 1,468 百万円(前年同期比 17.4%増)を計上する見込みであります。

以 上